

「友達のために」と考えて、行動したことや、そのときの気持ちを振り返りましょう。

- ・友達が机を運ぶのが大変そうだったから、手伝った。いい気持ちになった。
- ・水筒を拾ったら、「ありがとう」と言われて嬉しかった。
- ・友達が泣いていたから話を聞いたら泣き止んでくれた。

### 実態

- 困っている友達をすすんで助ける。
- 互いのよさを見付け、認め合える。
- 自己中心的な行動が見られる。
- 自己の生活を振り返ることに苦手意識。

### ねらい

★身近な友達と仲よく活動したり助け合ったりすることのよさや大切さに気づき、友達と仲よく助け合いながら友達を大切にしていこうとする心情を育てる。

1年

ともだちっていいな (B 友情、信頼)

### 二わのことり

### 工夫

- ・お話の世界に引き込む。  
→ICTの活用
- ・登場人物の気持ちを考えやすくする。  
→黒板シアターなど教具を工夫する。
- ・自己の振り返りを深める。  
→文章または絵に○を付ける  
ワークシートの工夫。
- お悩み相談コーナー



涙が出るほど大喜びのやまがらを見て、みそさざいはどんな気持ちになったか。

うぐいすの家で音楽会の練習をしているとき、みそさざいは、どのようなことを考えていたか。

やっぱり来てよかった。

ごめんね。

お祝いしよう。



寂しそうだったけど、泣くほど嬉しそうだ。

やまがらさんはひとりぼっち。誕生日は1年に1回。



たのしい。みんなもいる。

### 協議会を通して学んだこと

- ・教具………ICTと黒板シアターを併用することでお話の内容理解につながり、児童が深く考えることができていた。
- ・役割演技…りんごカード(役割やセリフを把握するためのもの)が有効であった。やまがらとみそさざい両方の役割をやることで、心情を多面的に考えることができた。
- ・自己の振り返り…両面のワークシートで、自分の考えを文字で書いたり絵で選択したりすることができたので、どの児童にも有効であった。